

インターネットを楽しく・正しく使うための約束

インターネットは情報収集やコミュニケーション・学習で役立つとても便利なものです。しかし、ルールやマナーを守らないと、トラブルに巻き込まれ、たいへん危険です。正しい使い方を守り、安全に安心して利用するための正しい知識をしっかりと身につけましょう。

①使う時間を決めましょう。1日1時間くらいがよいでしょう。

②家の人にいけないような、ホームページは見ません。

☆有害サイトや不審なサイトにアクセスしてはいけません。

☆あやしいページをみると、パソコンにウイルスがはいて、パソコンをこわしたり、パソコンに入っている情報を盗まれたりすることがあります。

☆あやしいページを開いてしまったら、次のページにすすまズインターネットの画面をとじましょう。また、お家の人や先生につたえて、ウイルスやスパイウェアのチェックをしてもらいましょう。

③自分や家族・友だちの個人情報を、インターネットで公開(入力)したり、電子メールで送ったりしません。

(※個人情報・・・名前・住所・電話番号・家族の情報・学校名・メールアドレス・顔写真・予定などの個人が特定できる情報のこと)

☆インターネットはどんな人が見ているのかわかりません。悪い人がみるとウイルスのはいったメールを送りつけられたり、電話がかかってきたり、身に覚えのない請求書が送られてきたりすることがあります。留守の予定を知ってどろぼうにはいられたりするかもしれません。

④相手のことを思いやる。(文字だけのメールではじゅうぶん気持ちが伝わってきません)

☆メールを受けとるあいての気持ちになって、わかりやすいいねいな言葉を使いましょう。

☆乱暴な言葉やきたくない言葉は、あいてを傷つけます。

☆うそやうわさ話をメールで送ってはいけません。

☆やさしい気持ちをもって、自分が受けとったらどう思うか考え。送信ボタンを押す前にもう一度読みなおしをしましょう。

⑤自分のことは自分で守る。

☆気軽にメールアドレスはおしえない。

☆パスワードは、なかのよい友達にもおしえない。

☆広告メールや知らない人からのメールは、開かずに無視をして、すぐに削除しましょう。

☆身に覚えのないお金を請求するメールがとどいたら、返事を書いたり、支払ったりせずに必ず家の人に相談します。

☆インターネットのプレゼントや無料と書いてあるボタンをクリックしたりしません。また18歳以上とかいてあるようなボタンもクリックしてはいけません。あとからお金を請求されることがあります。

☆個人情報も入力してはいけません。

⑥いやな思いをしたり、トラブルに巻き込まれたら、すぐに家の人や先生に相談します。

☆掲示板やチャットで知り合った人に、会ったりしません。

⑦インターネットを使うときには、守らなければいけない法律やルールがあります。

☆他の人の著作権や肖像権をまもりましょう。

☆他の人のプライバシーを侵害するようなことをしてはいけません。

☆出会い系サイトを利用したり、アクセスしてはいけません。(18歳未満の利用は法律で禁止されています)